

令和4年2月22日

3 学年保護者各位

山梨県立甲府南高等学校
校 長 篠原 茂樹
3 学年主任 仲條 博紀

オンラインによる抗原定性検査キットの実施について

向春の候、保護者の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。オミクロン株の感染拡大が心配されるなか、3月1日の卒業証書授与式に向けて準備を整えて参りました。2月21日付け県教育委員会からの通知により、卒業式を安全に実施するためには以下の対応が必要となりました。多くの生徒が大学受験や進学のための県内外を移動する必要があり、3月以降も受験を控えている生徒も大勢おります。つきましては、卒業式の実施による感染拡大を防止するためにも、卒業式の前日におけるオンラインによる抗原定性検査を実施したくお願い申し上げます。

保護者の皆様方におかれましては、57期生にとって晴れの門出である卒業式に出席して頂くことができなくなり、心よりお詫び申し上げます。

以下の内容についてご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

- ①卒業式前日の28日(月)に、卒業式に参加する生徒・教職員は抗原検査を実施する。
- ②卒業式は卒業生、在校生の代表者、教職員で実施し、抗原検査が陰性の者のみ登校を認める。
- ③上記の者以外(在校生(代表生徒は除く)及び保護者)の卒業式当日の校舎内への立入は見送る。
なお、保護者による卒業生の送迎は認めるが、原則として自家用車から降車しないこと。
- ④抗原検査で陽性であった場合は、医療機関を受診し、卒業式への参加は見合わせるが、医療機関でのPCR検査の結果が陰性の場合は卒業式への出席は可能である。
- ⑤保護者や卒業式に参加できない卒業生に向けて、式典やクラスごとに実施するホームルームのリアルタイム配信を行う。

【以下、①～⑤の詳細部分】

①28日(月)について (オンラインによる抗原定性検査の流れ)

- ・実施予定の表彰式・記念品贈呈式・同窓会入会式は3月1日に実施する。
- ・午前中、奇数番号 8:45～10:15、・偶数番号 10:45～12:15 で分散登校する。
- ・通常の配布物に加えて抗原定性検査キットと説明書を配付し、Meetにより検査方法の手順や注意事項を説明する。
- ・午後の時間帯において、自宅にてオンライン HR(Meet)を実施し、検査方法の最終確認と準備を一斉に行う。
- ・オフラインにしてから、各自が抗原定性検査を行う。
- ・15分後、判定部と身分証明書を並べ撮影した画像を生徒が Classroom の forms へ送信する。
- ・送信された画像を検査管理者(教職員)が判定する。

②④について

【抗原検査が陽性判定の場合】

- ・陽性と判定された生徒・保護者へ担任が電話連絡し、今後の対応について説明する。
- ・学校は陽性者リストを作成し、保健所へまとめて連絡する。
- ・卒業式への参加は見合わせ、かかり付け医または、下記の医療機関への受診を勧める。

◎かりべ内科クリニック 昭和町河東中島 1592-1 TEL：055-244-5911

なお、無症状での陽性者がPCR検査を受ける場合、保険の適用外となるため検査費用は自費となることをご容赦願います。(13,000円)

【抗原検査が判定不可の場合(検査失敗)】

- ・失敗した場合は、まず学校へ連絡する。その場合は、学校にある予備の検査キットで対応するため、原則は再登校する。場合によっては、自費で購入した検査キットも使用可とし、再度検査・画像を送信する。
- ・遠方より通学する生徒は再登校することが難しいため、希望者は学校にて検査を行う。

③卒業式当日は、保護者の皆様方のご出席は控えて頂きますが、生徒の送迎は可能です。

- ・送りの保護者車両は正門より入り、ロータリーで降車後、裏門へ出る一方通行とする。
- ・卒業生が解散してから(12時終了予定)迎えに来ていただくことを原則とするが、遠方からお見えになる保護者がオンラインによる式典・HRの動画を視聴するために保護者用駐車場へ駐車することは可能です。

校内に駐車するスペースには限りがあるため、近隣の保護者の駐車はご遠慮願います。

※ 9:00 卒業生入場、9:15 表彰式、9:22 記念品贈呈式、9:30～10:30 卒業証書授与式
10:30 同窓会入会式、10:40 卒業生退場、11:00～12:00LHR

⑤卒業式における式典やクラスごとに実施するホームルームのオンライン配信について

- ・卒業式の式典の様子は、Youtubeによる動画配信を予定しています。
- ・各クラスごとに実施するホームルームの様子は、各 Classroom によるオンライン HR(Meet)による動画配信を予定しています。
- ・ネット環境により動画配信ができない場合は、式典の様子を撮影した動画を後日 Youtube にて一定期間配信する予定です。

※動画の視聴方法の詳細は、別紙にて保護者の皆様方へご案内致します。

また、24日(木)と25日(金)の両日にて保護者向けに配信テストを実施する予定です。

安心・安全な卒業式を実施するためにも、感染対策を徹底し、仮に陽性者が出たとしても、濃厚接触者、接触者をださないような体制が必要であるため、保護者の皆様方のご理解とご協力を頂戴したくお願い申し上げます。また、検査の実施には保護者の同意が必要であるため、別紙の抗原定性検査の実施方法をご確認の上、同意書に関する一文を生徒・保護者が記述して頂いた後、その用紙を撮影した画像を生徒が各 Classroom の forms へご提出願います。なお、抗原定性検査キットは市販されているものもありますが、混乱防止のため本校から配布したキットのみ有効とさせていただきます。また、無症状による陽性判定の場合のPCR検査については、保険の適用外となるため自費となることを重ねてお詫び申し上げます。

問い合わせ先 3学年主任 仲條 博紀 TEL 055-241-3191

抗原定性検査実施方法

(1) SARS コロナウイルス抗原定性検査キット

イムノエース SARS-CoV-2 II

- ①テストプレート
- ②検体抽出液(試薬)
- ③スワブ
- ④ノズル

実物の写真です
(10個セット)
当日は、4点セ
ットで配布予定



(2) 検査の流れについて

28日(月)分散登校し、検査キットを受け取る。

オンラインHR(Meet)による検査方法と手順・検査結果の送信方法を確認する。

生徒は帰宅後、午後の時間帯で各クラスごとにオンラインHR(Meet)を実施し、検査の手順・画像の送信方法などの最終確認を一齐に行う。

準備が整ったクラスからオフラインとなり、生徒各自による抗原定性検査を実施する。

15分後、テストプレートと身分証明書を机の上に並べて写真撮影を行う。

生徒は各 Classroom の forms へ画像を送信し、検査管理者(教職員)が検査結果を判定する。

検査管理者から検査結果を連絡する。(陰性はオンラインで生徒へ、陽性は電話で生徒・保護者へ)

(3) 陽性者への対応については、かかり付け医または、下記の医療機関への受診を勧める。

かりべ内科クリニック 昭和町河東中島 1592-1 TEL: 055-244-5911

上記病院において、陽性者の受診の受け入れが可能です。受診してPCR検査を受けることを勧めますが、無症状での陽性者の場合は保険の適用外となるため、PCR検査代金が自費となることをご容赦願います。(13,000円)

学校は陽性者リストを作成し、学校からまとめて保健所へ連絡する。

(4) 判定不可(検査失敗)の場合について

陽性・陰性いづれでもない場合は、速やかに学校へ連絡し、予備の検査キットを配付するため再登校する。遠方より通学する生徒は再登校することが難しいため、予め希望者は学校にて検査を行う。

(5) 同意書の提出について

抗原定性検査を実施するには、保護者の同意が必要となるため、同意書の提出が必要です。しかしながら、事前に配付・回収する日程の確保が難しいため、今回はオンラインによる配付・回収とさせていただきます。つきましては、

抗原検査キットの趣旨や実施方法、留意事項等について確認しました。

令和4年2月 日

生徒氏名 _____

保護者氏名 _____

上記の内容を生徒・保護者に記述して頂き、その用紙を写真撮影し、その画像を生徒が各 Classroom の forms へ提出願います。28日(月)には検査キットを配付するため、お忙しいところ恐縮ですが、24日(木)までにご提出願います。

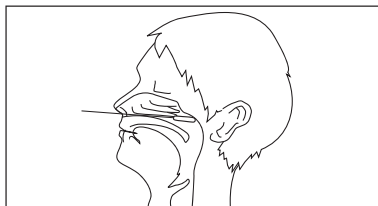
なお、混乱防止のため本校が配付した検査キットのみ有効とさせていただきますが、検査を失敗し、再登校することが難しい場合のみ自費により購入した検査キットの判定を有効とします。

イムノエース[®] SARS-CoV-2 操作方法

株式会社 **タウンズ**
お問い合わせ先 ☎0120-048-489

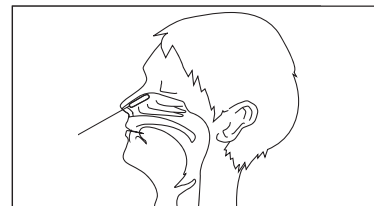
■ 検体採取

① 鼻咽頭ぬぐい液



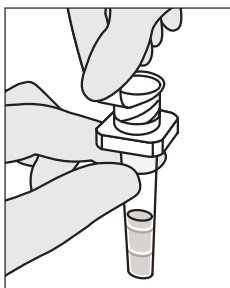
キット付属のスワブを鼻甲介に沿わせながら、鼻咽頭まで挿入し数回擦るようにして粘膜表皮を採取します。

② 鼻腔ぬぐい液

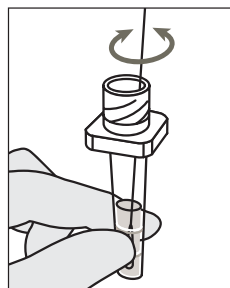


キット付属のスワブを鼻孔から2cm程度挿入し、挿入後、スワブを5回程度回転させながら擦るようにして粘膜表皮を採取し、5秒間静置します。

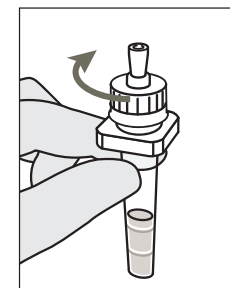
■ 試料調製



検体抽出液の容器のアルミシールを液が飛び散らないように剥がします。

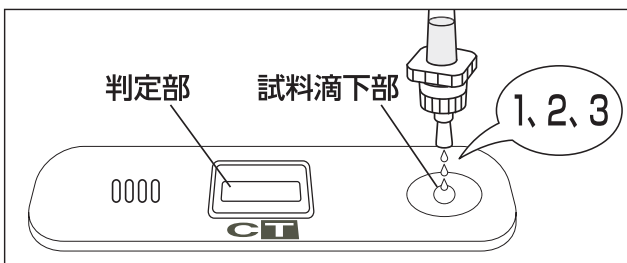


検体採取後のスワブを検体抽出液に浸し、容器の外側からスワブの頭部を軽くつまみ5回以上左右に回転させ、上下に動かし攪拌します。抽出後、容器の外側からスワブの頭部をつまみ、試料を絞り出すようにスワブを引き抜き、試料とします。



検体抽出液の容器の上端に付属のノズルを被せてしっかりと閉めます。

■ 試料滴下



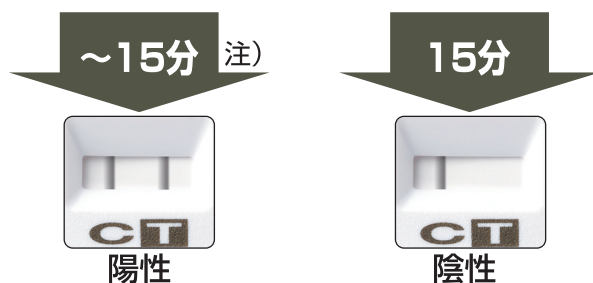
検体抽出液の容器の中ほどをつまみ、テストプレートの試料滴下部に試料3滴を滴下します。

注意
テストプレートは開封後すぐに使用してください。

注意事項

- ① 滴下するとき、検体抽出液の容器は垂直に保持し、ノズルの先端が試料滴下部に触れないよう注意してください。
- ② テストラインは、ラインの濃淡にかかわらず、目視で確認できれば陽性です。
- ③ ラインは色分けにより区分されている各判定部内であれば、その位置にかかわらず有効です。
- ④ フィルターに目詰まりするほどの強粘性の試料は、生理食塩水で2倍希釈して使用してください。
- ⑤ 抗原量が非常に多い場合には、判定部[T]に非常に濃いラインが認められ、判定部[C]にラインが認められないことがあります。このような場合は、新しい検体抽出液1本に対して試料を3滴滴下し、十分に混和し、希釈調製したものを試料としてください。
- ⑥ 滴下量が多すぎた場合には、本品の測定原理から白金-金コロイド標識抗体が希釈されることにより反応が遅延し、判定時間内に判定部[C]及び/又は[T]にラインが認められない、又はラインが薄くなる場合があります(偽陰性)。

■ 判定



注) 15分より前でも判定部[T]及び[C]の両方にラインが認められた場合には陽性と判定してください。